



2025年12月期 第3四半期決算短信 [日本基準] (連結)

2025年11月5日

上場会社名 静岡ガス株式会社 上場取引所 東

コード番号 9543 URL https://www.shizuokagas.co.jp/

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 松本 尚武

問合せ先責任者 (役職名) 経営戦略本部 経営企画部

(氏名) 山崎 純也 TEL 054-284-4141

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 有 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期第3四半期の連結業績(2025年1月1日~2025年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は 対前年同四半期増減率)

() / (C)		(/	032/1/10/	\u2011 \	/V) / - / - / - / - / - / - / - / -			
	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期第3四半期	151, 198	Δ1.1	12, 929	23. 8	12, 982	8.0	9, 229	14. 8
2024年12月期第3四半期	152, 864	△9. 2	10, 440	△46.7	12, 016	△43. 3	8, 041	△46.0

(注) 包括利益 2025年12月期第3四半期 13,659百万円(37.5%) 2024年12月期第3四半期 9,936百万円(△42.8%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円銭
2025年12月期第3四半期	122. 56	122. 49
2024年12月期第3四半期	107. 29	107. 17

(2) 連結財政状態

(= / /C-18/1-2/1/10-					
	総資産	純資産	自己資本比率		
	百万円	百万円	%		
2025年12月期第3四半期	182, 231	135, 075	70. 0		
2024年12月期	170, 202	125, 519	69. 4		

(参考) 自己資本 2025年12月期第3四半期 127,565百万円 2024年12月期 118,113百万円

2. 配当の状況

		年間配当金						
第1四半期末 第2四半期		第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円銭	円銭	円 銭	円 銭			
2024年12月期	_	13. 00	_	27. 00	40. 00			
2025年12月期	_	20. 50	_					
2025年12月期(予想)				21. 50	42. 00			

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年12月期の連結業績予想 (2025年1月1日~2025年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	高	営業利	山益	経常和	引益	親会社株主 する当期	Eに帰属 純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	200, 660	△0.8	12, 830	24. 5	12, 490	△4.5	8, 920	1. 6	118. 44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更:無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用:有

(詳細は、【添付資料】7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。)

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更: 有② ①以外の会計方針の変更: 無③ 会計上の見積りの変更: 無④ 修正再表示: 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2025年12月期3Q	76, 192, 950株	2024年12月期	76, 192, 950株
2025年12月期3Q	865, 351株	2024年12月期	933, 876株
2025年12月期3Q	75, 302, 722株	2024年12月期3Q	74, 946, 816株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査 : 無 法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、【添付資料】2ページ「1.経営成績等の概況(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1)当四半期の経営成績の概況	2
(2)当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1)四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	
(会計方針の変更)	7
(追加情報)	
(セグメント情報等の注記)	
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
3. 参考情報	9
ガス販売量(連結)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期(2025年1~9月)の売上高は、当期に設立したSHIZUOKA GAS AMERICA CO. の事業開始に加え、グッドリビング株式会社等のM&Aにより増収となった一方で、原料費調整制度によるガス販売単価の下方調整や電力需給調整市場での収益減等により、前年同期に比べ1.1%減の1,511億円となり、営業利益は前年同期に比べ23.8%増の129億円、経常利益は8.0%増の129億円、親会社株主に帰属する四半期純利益は14.8%増の92億円となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期末における総資産は、現金及び預金、原材料及び貯蔵品等が減少した一方で、米国シェールガス開発事業の権益取得に伴い鉱業権を計上したことなどにより、前連結会計年度末に比べ120億円増の1,822億円となりました。

負債は、原料代金決済のタイミングによる買掛金の増加、未払金の増加等により、前連結会計年度末に比べ24億円増の471億円となりました。

純資産は、四半期純利益の計上により利益剰余金が増加したことなどから、前連結会計年度末に比べ95億円増の1,350億円となり、自己資本比率は70.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結会計期間の業績を踏まえ、また第4四半期以降の原料価格及び為替レートの想定を見直したことなどにより、通期の業績予想を修正いたしました。

その結果、売上高は2,006億円、営業利益は128億円、経常利益は124億円、親会社株主に帰属する当期純利益は89億円となる見通しです。

(参考) 原料価格・為替レートの想定

原料価格	前回想定	80ドル/bbl(11月以降)
(全日本CIF)	今回想定	70ドル/bbl(11月以降)
光 # 1 a 1	前回想定	150円/ドル(11月以降)
為替レート	今回想定	152円/ドル(11月以降)

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
固定資産		
有形固定資産		
製造設備	4, 971	4, 871
供給設備	33, 159	31, 569
業務設備	5, 293	5, 226
その他の設備	14, 067	14, 743
建設仮勘定	589	3, 139
有形固定資産合計	58, 080	59, 550
無形固定資産		
鉱業権	-	18, 487
その他無形固定資産	4, 058	4, 992
無形固定資産合計	4, 058	23, 480
投資その他の資産		
投資有価証券	21, 513	26, 661
長期貸付金	2, 016	1, 422
繰延税金資産	630	656
その他投資	6, 446	7, 397
貸倒引当金	△77	△78
投資その他の資産合計	30, 529	36, 059
固定資産合計	92, 669	119, 090
流動資産		
現金及び預金	36, 251	27, 213
受取手形、売掛金及び契約資産	20, 470	20, 542
商品及び製品	1, 134	2, 041
原材料及び貯蔵品	14, 017	9, 554
未収入金	3, 473	1, 262
その他流動資産	2, 224	2, 572
貸倒引当金	△39	△44
流動資産合計	77, 533	63, 141
資産合計	170, 202	182, 231

(単位:百万円)

		(単位:日万円)
	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
固定負債		
社債	5, 000	5,000
長期借入金	11, 124	10, 246
繰延税金負債	2, 955	4, 280
退職給付に係る負債	1, 366	1, 339
資産除去債務	177	212
その他固定負債	168	225
固定負債合計	20, 792	21, 304
流動負債		
1年以内に期限到来の固定負債	2, 268	2, 363
買掛金	11, 155	11,651
短期借入金	497	342
未払金	2, 494	3, 404
未払法人税等	2, 627	2, 229
賞与引当金	528	1,056
その他流動負債	4, 318	4, 803
流動負債合計	23, 890	25, 851
負債合計	44, 683	47, 156
純資産の部		
株主資本		
資本金	6, 279	6, 279
資本剰余金	5, 453	5, 444
利益剰余金	96, 946	102, 668
自己株式	△474	△439
株主資本合計	108, 204	113, 952
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8, 665	11, 706
繰延ヘッジ損益	43	101
為替換算調整勘定	245	938
退職給付に係る調整累計額	954	867
その他の包括利益累計額合計	9, 908	13, 613
新株予約権	54	24
非支配株主持分	7, 352	7, 485
純資産合計	125, 519	135, 075
負債純資産合計	170, 202	182, 231

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

		(単位:百万円)
	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
売上高	<u>主 2024年9月30日)</u> 152, 864	<u> </u>
売上原価	120, 998	116, 134
売上総利益	31, 865	35, 064
供給販売費及び一般管理費	21, 425	22, 135
営業利益	10, 440	12, 929
営業外収益		
受取利息	51	58
受取配当金	385	293
持分法による投資利益	126	49
匿名組合投資利益	977	97
雑収入	307	307
営業外収益合計	1, 849	807
営業外費用		
支払利息	109	119
為替差損	78	579
雑支出	84	54
営業外費用合計	272	753
経常利益	12, 016	12, 982
特別損失		
減損損失		143
特別損失合計		143
税金等調整前四半期純利益	12, 016	12, 838
法人税等	3, 320	2, 880
四半期純利益	8, 696	9, 958
非支配株主に帰属する四半期純利益	654	729
親会社株主に帰属する四半期純利益	8, 041	9, 229

四半期連結包括利益計算書 第3四半期連結累計期間

		(単位:百万円)
	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
四半期純利益	8, 696	9, 958
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1, 257	3, 040
繰延ヘッジ損益	$\triangle 28$	58
為替換算調整勘定	4	820
退職給付に係る調整額	△57	△87
持分法適用会社に対する持分相当額	63	△131
その他の包括利益合計	1, 239	3, 700
四半期包括利益	9, 936	13, 659
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9, 192	12, 934
非支配株主に係る四半期包括利益	743	724

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022 年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務 諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間 の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期連結会計期間及び前連結 会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計 方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありませ ん。

(追加情報)

LNG調達契約に基づく費用の支払いについて

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた急激な需要の減少に対応するために、LNG調達契約に基づき、その契約数量の一部引き取りを後年に後ろ倒ししており、当該対応にかかる費用24百万米ドルの支払いを2021年12月期に行いました。

当該支払額は、2025年及び2026年に当該数量分の引き取りを行う際にその代金に充当し、売上原価を減額いたします。なお、2025年7月に一部(12百万米ドル)を引き取り済みであります。

米国のシェールガス開発事業の権益取得について

当社は当社の米国子会社であるSHIZUOKA GAS AMERICA CO. を通じて、2025年5月に、Tokyo Gas America Ltd. の完全子会社であるTG Eagle Ford Resources LPより、米国のシェールガス開発事業の権益として鉱業権127百万米ドルを取得しました。

(セグメント情報等の注記)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			7 0 114			四半期連結
	ガス	LPG・ その他 エネルギー	計	その他 (注1)	合計	調整額(注2)	損益計算書 計上額 (注3)
売上高							
外部顧客への売上高	120, 096	23, 392	143, 488	9, 375	152, 864	_	152, 864
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1, 689	928	2, 618	3, 424	6, 042	△6, 042	_
計	121, 785	24, 321	146, 106	12, 800	158, 907	△6, 042	152, 864
セグメント利益	9, 424	3, 256	12, 681	460	13, 141	△2, 701	10, 440

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、受注工事及びガス機器販売事業、リフォーム事業、リース事業等を含んでおります。
 - 2 セグメント利益の調整額 \triangle 2,701百万円には、セグメント間取引消去248百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用 \triangle 2,949百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 - 3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第3四半期連結累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			20 M		细胞发	四半期連結
	ガス	LPG・ その他 エネルギー	il.	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	損益計算書計上額(注3)
売上高							
外部顧客への売上高	117, 610	22, 894	140, 505	10, 693	151, 198	_	151, 198
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1, 866	1,001	2, 868	4, 144	7, 012	△7, 012	_
計	119, 477	23, 896	143, 373	14, 837	158, 211	△7, 012	151, 198
セグメント利益	13, 600	1,874	15, 475	413	15, 888	△2, 959	12, 929

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、受注工事及びガス機器販売事業、リフォーム事業、リース事業等を含んでおります。
 - 2 セグメント利益の調整額 \triangle 2,959百万円には、セグメント間取引消去177百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用 \triangle 3,137百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります
 - 3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

前第3四半期連結累計期間 当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 (自 2025年1月1日 至 2024年9月30日) 至 2025年9月30日) 減価償却費 7,236百万円 6,704百万円

3. 参考情報

ガス販売量 (連結)

			前第3四半期 (2024/1~2024/9)	当第3四半期 (2025/1~2025/9)	増減	増減率(%)
	お客さま数	戸	361, 561	361, 774	213	0. 1
ガ	家庭用	百万㎡	65	66	0	0.7
ス	業務用	"	60	61	1	1.8
販	工業用	"	608	653	45	7. 5
売	卸供給	"	464	414	△50	△10. 7
量	合計	11	1, 197	1, 194	△3	△0. 2

⁽注) 1 「お客さま数」は、期末取付メーター数を記載しております。

² 販売量は1m³当たり45MJ換算し、表示単位未満を四捨五入しております。